



校長室だより

令和5年度 竜北西部小学校 第1号

文責 校長 服部 正

学校HP <https://es.higo.ed.jp/ryuhokuw/>

【随時更新中です。是非ご覧下さい!】

【学校教育目標】 「やる気・ゆう気・根気！一人ひとりが輝く竜西っ子」
～ふるさとを愛し、夢に向かってよりよく生きる児童の育成～



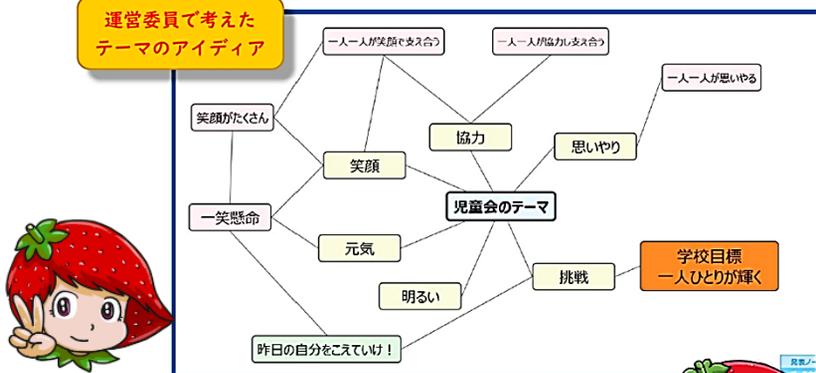
子ども(児童 154名)も大人(職員 24名)も、心を一つにして「夢」に向かって頑張ります!

令和5年度がスタートしました。新たに4名の職員が着任し、24名の職員が思いをひとつに子どもたちの教育にあたって参ります。本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。さて、本年度の学校教育目標を「やる気・ゆう気・根気！一人ひとりが輝く竜西っ子」としました。昨年度の違いは、「笑顔輝く」が「一人ひとりが輝く」となったことです。やる気(挑戦する心) ゆう気(自他を大切にすること) 根気(あきらめない心)を基盤に、子ども一人ひとりに活躍の場(出番)があり、貢献と感謝でつながる学校づくりをとおして、自己有用感や自尊感情の高揚に取り組みます。そして、サブテーマである「ふるさと」(学校、家庭、地域)を大好きだと言える、夢に向かって前向きに行動できる児童の育成を目指します。

【児童会テーマ決定】

「笑顔&挑戦(スマイル&チャレンジ)！めざせ！一人ひとりが輝く竜西っ子」

運営委員で考えた
テーマのアイデア



(このテーマに決めたわけ：運営委員会提案)

まず今年の竜西小をどんな学校にしたいかと考えました。その中で出てきたのは「みんなの笑顔がある」「明るい学校である」「みんなが元気である」ことでした。それらを一番の目標にしたいので、その中から「笑顔」という言葉を取って、それをテーマの一番に来るように決めました。みんなが毎日「笑顔」であるためには、「おたがいに気持ちよくあいさつしたり」、「いろいろな人と仲良くあそんだり」、「みんなで協力して何かに取り組んだり」、「こまった友達がいたら、すすんで助けたり」することが大事です。そんな「笑顔」がいっぱいになるような取り組みを各委員会でも考えてほしいです。

そしてもう一つの目標を「挑戦」としたのは、私たちがもっといろいろなことに進んで「挑戦」して、自分たちでできることを増やしたり、もっと自信をもって行動できたりするようになりたいということ考えたからです。「挑戦」してたとえ失敗しても、みんなで支え合って前向きに行動していけるようになりたいです。それは最初の「笑顔」にもつながると思います。

始業式で校長先生が「やる気・ゆう気・根気、一人ひとりが輝く竜西っ子」という学校目標を出されました。その中で今年は「一人ひとりが輝く」というところをがんばりたいと言われました。児童会でも「スマイル&チャレンジ」を通して、「一人ひとりが輝く」ことができればいいなと考えたので、後半は「めざせ！一人ひとりが輝く竜西っ子」としました。これを今年度の児童会のテーマにして、いろいろな活動を考え、みんなががんばっていきたいと思います。

<令和5年度 転入者職員>

教頭	青濱	伊津子	(氷川中から)	1列目右から4番目
教諭	三川	智志	(宮原小から)	2列目左から3番目
教諭	一司	雅史	(水俣二小から)	1列目右から3番目
養護教諭	西郷	香理	(津奈木小から)	2列目右から2番目

【入学おめでとう！ようこそ竜西小へ】

19名の元気いっぱいの新入生！



4月11日(火)の入学式で、新たに19名の新入生が加わり、本年度の全校児童は154名となりました。新入生の皆さんの入学式での様子は、立派な返事と堂々とした落ち着いた態度で、小学生になる！という自覚がみなぎっていました。ご来賓として、氷川町教育委員及び本校学校運営協議会委員の皆様、地域おこし協力隊の蜂須様にご臨席いただきました。

また、本年度も会場の体育館前には、

農の花の皆さんによる歓迎の花飾りを行っていただきました。いつも、入学式に花を添えていただき、ありがとうございます。

